

バフセオ錠 150mg バフセオ錠 300mg

【この薬は？】

販売名	バフセオ錠 150mg VAFSEO Tablets 150mg	バフセオ錠 300mg VAFSEO Tablets 300mg
一般名	バダデュスタット Vadadustat	
含有量 (1 錠中)	150mg	300mg

患者向医薬品ガイドについて

患者向医薬品ガイドは、患者の皆様や家族の方などに、医療用医薬品の正しい理解と、重大な副作用の早期発見などに役立てていただくために作成したものです。

したがって、この医薬品を使用するときに特に知っていただきたいことを、医療関係者向けに作成されている添付文書を基に、わかりやすく記載しています。

医薬品の使用による重大な副作用と考えられる場合には、ただちに医師または薬剤師に相談してください。

ご不明な点などありましたら、末尾に記載の「お問い合わせ先」にお尋ねください。

さらに詳しい情報として、PMDA ホームページ「医薬品に関する情報」
<https://www.pmda.go.jp/safety/info-services/drugs/0001.html> に添付文書情報が掲載されています。

【この薬の効果は？】

- ・この薬は、低酸素誘導因子（HIF：hypoxia inducible factor）-プロリン水酸化酵素（PH：prolyl hydroxylase）阻害剤と呼ばれるグループに属する薬です。
- ・この薬は、プロリン水酸化酵素のはたらきを阻害することで、赤血球のもとになる細胞を刺激し、血液中の赤血球を増やすことで、貧血を改善します。
- ・次の病気の人に処方されます。

腎性貧血

- ・この薬は、体調が良くなったと自己判断して使用を中止したり、量を加減したりすると病気が悪化することがあります。医師または薬剤師の指示どおりに飲み続けることが重要です。

【この薬を使う前に、確認すべきことは？】

- この薬を使用した場合に、脳梗塞、心筋梗塞、肺塞栓症などの重篤な血栓塞栓症を発現し、死亡に至るおそれがあります。血栓塞栓症の症状（吐き気、嘔吐（おうと）、脱力、まひ、激しい頭痛、胸の痛み、押しつぶされるような胸の痛み、突然の息切れ、激しい腹痛、お腹が張る、足の激しい痛み）があらわれた場合には、ただちに医師に連絡してください。
- 次の人は、この薬を使用することはできません。
 - ・過去にバフセオ錠に含まれる成分で過敏症のあった人
- 次の人は、特に注意が必要です。使い始める前に医師または薬剤師に教えてください。
 - ・脳梗塞、心筋梗塞、肺塞栓等にかかっている人、又は過去にかかったことのある人
 - ・高血圧症にかかっている人
 - ・悪性腫瘍のある人
 - ・増殖糖尿病網膜症、黄斑浮腫、滲出性加齢黄斑変性症、網膜静脈閉塞症等にかかっている人
 - ・妊婦または妊娠している可能性のある人
 - ・授乳中の人
- この薬を使用する前に、血液の検査（ヘモグロビン濃度の検査）が行われます。
- この薬には併用を注意すべき薬があります。他の薬を使用している場合や、新たに使用する場合は、必ず医師または薬剤師に相談してください。

【この薬の使い方は？】

●使用量および回数

飲む量は、あなたの症状などにあわせて、医師が決めます。

通常、成人の飲む量および飲む回数は、次のとおりです。

販売名	バフセオ錠 150mg	バフセオ錠 300mg
一日量	2 錠	1 錠
飲む回数	1 日 1 回	

- ・1 日 6 0 0 m g まで増量することがあります。

●どのように飲むか？

コップ 1 杯程度の水またはぬるま湯で飲んでください。

●飲み忘れた場合の対応

決して 2 回分を一度に飲まないでください。気がついた時に、1 回分を飲んでください。ただし、次の飲む時間が近い場合は 1 回とばして、次の時間に 1 回分飲んでください。

●多く使用した時（過量使用時）の対応

異常を感じたら、医師または薬剤師に連絡してください。

【この薬の使用中に気をつけなければならないことは？】

- ・ヘモグロビン濃度、及び肝機能値を測定するために定期的に血液検査や肝機能検査が行われます。
- ・肝機能障害（疲れやすい、体がだるい、力が入らない、吐き気、食欲不振）が現れる場合があります。これらの症状が現れた場合は、ただちに医師に連絡してください。
- ・血圧が上昇することがあります。血圧の上昇がみられた場合は、医師に相談してください。
- ・造血には鉄が必要であることから、鉄欠乏時には鉄剤が投与されることがあります。
- ・妊婦又は妊娠している可能性のある人は医師に相談してください。
- ・授乳している人は医師に相談してください。
- ・他の医師を受診する場合や、薬局などで他の薬を購入する場合は、必ずこの薬を使用していることを医師または薬剤師に伝えてください。

副作用は？

特にご注意いただきたい重大な副作用と、それぞれの主な自覚症状を記載しました。このような症状がみられた場合は、ただちに医師または薬剤師に相談してください。

重大な副作用	主な自覚症状
血栓塞栓症 けっせんそくせんしょう	吐き気、嘔吐、脱力、まひ、激しい頭痛、胸の痛み、押しつぶされるような胸の痛み、突然の息切れ、激しい腹痛、お腹が張る、足の激しい痛み
肝機能障害 かんきのうしょうがい	疲れやすい、体がだるい、力が入らない、吐き気、食欲不振

以上の自覚症状を、副作用のあらわれる部位別に並び替えると次のとおりです。これらの症状に気づいたら、重大な副作用ごとの表をご覧ください。

部位	自覚症状
全身	脱力、まひ、疲れやすい、体がだるい、力が入らない
頭部	激しい頭痛
口や喉	吐き気、嘔吐
胸部	胸の痛み、押しつぶされるような胸の痛み、突然の息切れ
腹部	激しい腹痛、お腹が張る、食欲不振
手・足	足の激しい痛み

【この薬の形は？】

販売名	バフセオ錠 150mg	バフセオ錠 300mg
P T P シート		
形状	円形の フィルムコーティング錠 	だ円形の フィルムコーティング錠 
大きさ	約 8.1 mm (直径)	約 7.8 mm (短径) 約 12.9 mm (長径)
厚さ	約 4.4 mm	約 6.0 mm
重さ	約 239.2 mg	約 474.6 mg
色	白色	黄色
識別コード	V D T 1 5 0	V D T 3 0 0

【この薬に含まれているのは？】

販売名	バフセオ錠 150mg	バフセオ錠 300mg
有効成分	バダデュスタット	
添加物	結晶セルロース、デンプン、グリコール酸ナトリウム、ヒプロメロース、軽質無水ケイ酸、ステアリン酸マグネシウム、ポリビニルアルコール（部分けん化物）、マクロゴール 4000、タルク、酸化チタン	結晶セルロース、デンプン、グリコール酸ナトリウム、ヒプロメロース、軽質無水ケイ酸、ステアリン酸マグネシウム、ポリビニルアルコール（部分けん化物）、マクロゴール 4000、タルク、酸化チタン、黄色三二酸化鉄

【その他】

●この薬の保管方法は？

- ・直射日光と湿気を避けて室温（1～30℃）で保管してください。
- ・子供の手の届かないところに保管してください。

●薬が残ってしまったら？

- ・絶対に他の人に渡してはいけません。
- ・余った場合は、処分の方法について薬局や医療機関に相談してください。

【この薬についてのお問い合わせ先は？】

- ・症状、使用方法、副作用などのより詳しい質問がある場合は、主治医や薬剤師にお尋ねください。
- ・一般的な事項に関する質問は下記へお問い合わせください。

製造販売会社：田辺三菱製薬株式会社

(<https://www.mt-pharma.co.jp/>)

くすり相談センター

電話：0120-753-280

受付時間：9時～17時30分

(土、日、祝日、会社休業日を除く)